



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月1日
上場取引所 東

上場会社名 HOYA株式会社
 コード番号 7741 URL <https://www.hoya.com>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役CEO (氏名) 池田 英一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼代表執行役CFO (氏名) 廣岡 亮 TEL 03-6911-4824
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家様向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	220,406	3.1	67,363	4.9	51,401	9.2	51,840	9.9	41,554	△54.9
2025年3月期第1四半期	213,773	17.3	64,190	25.5	47,058	22.6	47,158	23.4	92,063	15.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	151.24	151.22
2025年3月期第1四半期	134.67	134.62

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,232,573	973,811	976,832	79.3
2025年3月期	1,234,278	971,629	974,023	78.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	115.00	160.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社の配当金は、最終利益確定後、今後の設備投資や研究開発あるいは企業買収等の資金需要とのバランスを考え、その時点の株価の動向や経済環境等を考慮に入れながら決定するため、配当予想は未定とさせていただきます。中間配当金は、10月下旬または11月上旬の第2四半期連結累計期間の決算発表時に公表し、予定期末配当金は4月下旬または5月上旬の期末決算発表時に公表します。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	444,000	3.6	135,000	6.3	104,000	4.0	104,000	3.9	303.42
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注）当社は、第1四半期（4月1日より6月30日まで）の決算発表時（7月下旬または8月上旬）に第2四半期連結累計期間の連結業績予想を公表し、第3四半期（10月1日より12月31日まで）の決算発表時（翌年1月下旬または2月上旬）に通期の連結業績予想を公表しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	343,122,620株	2025年3月期	345,859,220株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	362,641株	2025年3月期	3,101,557株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	342,758,709株	2025年3月期1Q	350,173,824株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社グループは2010年3月31日に終了する連結会計年度にIFRS会計基準を初めて適用し、当連結会計年度及び前連結会計年度の連結財務諸表につきまして、国際会計基準に準拠して開示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
3. 当社は、2025年8月1日（金）に証券アナリスト・機関投資家様向け連結決算説明会を開催する予定です。説明会の資料は、本日、東証への開示に合わせて当社ホームページにて公開しております。また、説明会の概要をまとめたものを後日当社ホームページにて公開いたしますので、ご利用ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	15
(6) 継続企業の前提に関する注記	15
(7) セグメント情報	15
(8) 重要な後発事象	17

(注) 当社は、下記のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。説明会の資料は、本日、東証への開示に合わせて当社ホームページにて公開しております。また、説明会の概要をまとめたものを後日当社ホームページにて公開いたしますので、ご利用ください。

2025年8月1日(金) 証券アナリスト・機関投資家様向け連結決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。ライフケア事業は、昨年3月に発生したシステム障害からの回復により、売上収益・利益ともに増加しました。情報・通信事業は、顧客からの旺盛な需要が継続しています。その結果、グループ全体では売上収益・利益ともに増加しました。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率 (%)
売上収益	213,773	220,406	3.1
税引前四半期利益	64,190	67,363	4.9
四半期利益	47,058	51,401	9.2
税引前四半期利益率 (%)	30.0	30.6	0.5pt

なお、当第1四半期連結累計期間、前年同期ともに非継続事業はありませんので、表示の数値及び増減率は全て継続事業によるもののみであります。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。(各セグメントの売上収益は、外部顧客に対するものであります。)

①ライフケア事業

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率 (%)
売上収益	134,960	137,233	1.7
セグメント利益	17,779	24,526	37.9

<ヘルスケア関連製品>

メガネレンズは、中国での販売が軟調な一方で、その他地域での堅調な販売により、増収となりました。

コンタクトレンズは、新規出店に加え、小中高生のコンタクトデビュー層への売上が増加したこと、プライベートブランド品(hoyaONE)の販売が好調に推移したことにより増収となりました。

<メディカル関連製品>

医療用内視鏡は、中国で反腐敗運動の影響が一巡したものの、米州での販売が低調だったことや円高の進行により減収となりました。

白内障用眼内レンズは、中国での集中購買制度の影響等により、減収となりました。

メディカル関連製品のその他の製品群においては、製薬等に使用されるクロマトグラフィー用担体の顧客における在庫調整の影響等により、減収となりました。

②情報・通信事業

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率 (%)
売上収益	77,852	82,246	5.6
セグメント利益	44,094	42,752	△3.0

＜エレクトロニクス関連製品＞

半導体用マスクブランクスは、EUV向け先端品の開発活動等により需要が高位安定的に推移したことに加え、DUV需要も増加し、増収となりました。

FPD用フォトマスクは、顧客において開発用途の需要が回復基調にあり、大幅増収となりました。

ハードディスク用ガラスサブストレートは、データセンター向けニアラインストレージの堅調な需要を背景に、為替影響を除けば実質的に増収となりました。

＜映像関連製品＞

映像関連製品は大幅増収となりました。ミラーレスカメラ向け交換レンズの需要が安定していたことに加え、車載向け光学製品および光通信で使用される近赤外用偏光ガラスの販売が伸長しました。

③その他

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率 (%)
売上収益	961	927	△3.5
セグメント利益	△11	65	—

その他事業は、音声合成ソフトウェア事業から成っています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)	増減
非流動資産合計	354,547	356,786	2,239
流動資産合計	879,731	875,787	△3,944
資産合計	1,234,278	1,232,573	△1,705
資本合計	971,629	973,811	2,182
親会社の所有者に帰属する持分	974,023	976,832	2,809
負債合計	262,649	258,762	△3,887
親会社所有者帰属持分比率(%)	78.9	79.3	0.3pt

(資産)

非流動資産は、無形資産が減少した一方、長期金融資産が増加し、流動資産は、売上債権及びその他の債権や棚卸資産が減少しました。資産合計では、前連結会計年度末に比べて、減少しました。

(資本)

主として、剰余金の配当により減少した一方、四半期利益が増加したため、前連結会計年度末に比べて、増加しました。

(負債)

主として、未払法人所得税が減少したため、前連結会計年度末に比べて、減少しました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,914	60,745	7,831
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,333	△15,485	△10,152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,673	△38,728	8,945
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	27,913	△6,864	△34,776
現金及び現金同等物期末残高	552,983	533,636	△19,347

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主として運転資本の増減等により、前第1四半期連結累計期間より収入が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出が減少した一方、定期預金の払戻による収入の減少や有形固定資産及び子会社の取得による支出の増加により、前第1四半期連結累計期間より支出が増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、支払配当金が増加した一方、自己株式の取得による支出の減少により、前第1四半期連結累計期間より支出が減少しました。

(4) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想

当社グループの情報・通信事業の製品群は、その多くが中間生産材・部材であり、当社製品を使用して製造されるハイテク部品、さらにそれらを使用して製造される最終消費財の景況によってその伸長が大きく左右されます。また、海外売上比率が大きく、為替変動の影響を受ける可能性が大きいことから、長期の連結業績予想が困難であります。

そこで、第1四半期（4月1日より6月30日まで）の決算発表時に第2四半期連結累計期間の連結業績予想を公表し、第3四半期（10月1日より12月31日まで）の決算発表時に通期の連結業績予想を公表しております。

本日、「2026年3月期 第1四半期決算短信[IFRS]（連結）」を開示いたしましたので、2026年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績の予想を公表いたしました。当該期間の連結業績予想としましては初めての公表になります。

①2026年3月期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(a) 前回発表予想との比較

(単位：百万円)

	売上収益 (全事業)	税引前利益 (全事業)	四半期利益 (全事業)	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	円 銭 —
今回発表予想 (B)	444,000	135,000	104,000	104,000	303.42
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—

(b) 前連結会計年度の実績値との比較

(単位：百万円)

	売上収益 (全事業)	税引前利益 (全事業)	四半期利益 (全事業)	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
前第2四半期連結累計 実績 (A) (2025年3月期)	428,430	127,031	99,956	100,091	円 銭 286.64
今回発表予想 (B)	444,000	135,000	104,000	104,000	303.42
増減額 (B - A)	15,570	7,969	4,044	3,909	16.78
増減率 (%)	3.6	6.3	4.0	3.9	—

②前第2四半期連結累計期間との差異が生じた理由

<売上収益>

ライフケア事業においては、メガネレンズ及びコンタクトレンズの販売が好調のため、増収を見込んでいます。

情報・通信事業においては、半導体用マスクブランクス及びハードディスク用ガラスサブストレートの旺盛な需要が継続していることに加え、前期軟調だったFPD用フォトマスクの需要が回復し、増収を見込んでいます。

<税引前利益・当期利益>

ライフケア事業で昨年3月に発生したシステム障害からの回復が進んだこと等により、当第2四半期連結累計期間の税引前利益、四半期利益は対前年同期でそれぞれ増益となる見通しです。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
非流動資産：		
有形固定資産－純額	210,890	211,584
のれん	52,174	52,349
無形資産	24,637	23,117
持分法で会計処理されている投資	1,657	1,772
長期金融資産	51,384	53,611
その他の非流動資産	664	697
繰延税金資産	13,141	13,656
非流動資産合計	354,547	356,786
流動資産：		
棚卸資産	124,550	122,977
売上債権及びその他の債権	177,145	175,464
その他の短期金融資産	4,567	4,637
未収法人所得税	4,348	2,956
その他の流動資産	35,153	36,117
現金及び現金同等物	533,967	533,636
流動資産合計	879,731	875,787
資産合計	1,234,278	1,232,573

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資本及び負債		
資本		
資本金	6,264	6,264
資本剰余金	15,899	15,899
自己株式	△57,595	△6,734
その他の資本剰余金	△21,496	△21,495
利益剰余金	871,357	832,967
累積その他の包括利益	159,594	149,931
親会社の所有者に帰属する持分	974,023	976,832
非支配持分	△2,394	△3,021
資本合計	971,629	973,811
負債		
非流動負債:		
長期有利子負債	28,007	28,969
その他の長期金融負債	23,793	23,166
退職給付に係る負債	5,179	5,298
引当金	3,256	3,238
その他の非流動負債	9,894	12,680
繰延税金負債	13,012	16,545
非流動負債合計	83,141	89,895
流動負債:		
短期有利子負債	9,276	10,271
仕入債務及びその他の債務	68,996	71,482
その他の短期金融負債	144	222
未払法人所得税	28,128	15,057
引当金	1,740	1,739
その他の流動負債	71,224	70,096
流動負債合計	179,508	168,867
負債合計	262,649	258,762
資本及び負債合計	1,234,278	1,232,573

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
収益：		
売上収益	213,773	220,406
金融収益	4,662	3,561
持分法による投資利益	93	119
その他の収益	390	476
収益合計	218,918	224,562
費用：		
商品及び製品・仕掛品の増減	3,101	456
原材料及び消耗品消費高	28,972	30,076
人件費	53,172	53,398
減価償却費及び償却費	11,667	12,643
外注加工費	1,057	1,300
広告宣伝費及び販売促進費	6,291	4,552
支払手数料	12,830	12,735
減損損失	—	1,910
金融費用	331	488
為替差損益	△1,992	289
その他の費用	39,298	39,350
費用合計	154,728	157,199
税引前四半期利益	64,190	67,363
法人所得税	17,132	15,963
四半期利益	47,058	51,401
その他の包括利益：		
純損益に振替えられない項目：		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	172	1,783
確定給付負債（資産）の純額の再測定	—	5
その他の包括利益に関する法人所得税	△6	△586
純損益に振替えられない項目合計	167	1,202
その後に純損益に振替えられる可能性のある項目：		
在外営業活動体の換算損益	44,829	△11,041
持分法適用関連会社のその他の包括利益持分	18	△4
その他の包括利益に関する法人所得税	△9	△3
その後に純損益に振替えられる可能性のある項目合計	44,838	△11,049
その他の包括利益合計	45,004	△9,846
四半期包括利益	92,063	41,554

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益の帰属:		
親会社の所有者	47,158	51,840
非支配持分	△100	△439
合計	47,058	51,401
四半期包括利益の帰属:		
親会社の所有者	91,261	42,181
非支配持分	801	△627
合計	92,063	41,554

(単位：円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
基本的1株当たり四半期利益	134.67	151.24
希薄化後1株当たり四半期利益	134.62	151.22

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本剰余金	利益剰余金
2024年4月1日残高	6,264	15,899	△6,874	△17,009	805,997
四半期包括利益					
四半期利益					47,158
その他の包括利益					
四半期包括利益					47,158
所有者との取引額					
所有者による拠出及び					
所有者への分配					
自己株式の取得			△24,995	△1	
自己株式の処分			351	△143	
配当(1株当たり65.00円)					△22,784
株式報酬取引				25	
所有者による拠出及び					
所有者への分配合計	—	—	△24,645	△119	△22,784
所有者との取引額合計	—	—	△24,645	△119	△22,784
2024年6月30日残高	6,264	15,899	△31,518	△17,128	830,371

	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産	在外営業 活動体の 換算損益	持分法適 用関連会 社のその 他の包括 利益持分	累積その 他の包括 利益	親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配 持分	資本合計
2024年4月1日残高	7,847	157,421	△1,786	163,482	967,758	△5,494	962,264
四半期包括利益							
四半期利益					47,158	△100	47,058
その他の包括利益	169	43,917	18	44,103	44,103	901	45,004
四半期包括利益	169	43,917	18	44,103	91,261	801	92,063
所有者との取引額							
所有者による拠出及び							
所有者への分配							
自己株式の取得					△24,996		△24,996
自己株式の処分					208		208
配当(1株当たり65.00円)					△22,784	—	△22,784
株式報酬取引					25		25
所有者による拠出及び							
所有者への分配合計	—	—	—	—	△47,547	—	△47,547
所有者との取引額合計	—	—	—	—	△47,547	—	△47,547
2024年6月30日残高	8,016	201,338	△1,769	207,585	1,011,472	△4,693	1,006,779

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本剰余金	利益剰余金
2025年4月1日残高	6,264	15,899	△57,595	△21,496	871,357
四半期包括利益					
四半期利益					51,840
その他の包括利益					
四半期包括利益					51,840
所有者との取引額					
所有者による拠出及び 所有者への分配					
自己株式の取得			△1		
自己株式の処分			45	△256	
自己株式の消却			50,817		△50,817
配当(1株当たり115.00円)					△39,417
株式報酬取引				257	
累積その他の包括利益から利益剰 余金への振替					5
所有者による拠出及び 所有者への分配合計	—	—	50,861	1	△90,230
所有者との取引額合計	—	—	50,861	1	△90,230
2025年6月30日残高	6,264	15,899	△6,734	△21,495	832,967

	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産		在外営業 活動体の 換算損益	確定給付 負債(資 産)の純 額の再測 定	持分法適 用関連会 社のその 他の包括 利益持分	累積その 他の包括 利益	親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配 持分	資本合計
2025年4月1日残高	9,969	149,567	—	58	159,594	974,023	△2,394	971,629	
四半期包括利益									
四半期利益						51,840	△439	51,401	
その他の包括利益	1,199	△10,858	5	△4	△9,659	△9,659	△188	△9,846	
四半期包括利益	1,199	△10,858	5	△4	△9,659	42,181	△627	41,554	
所有者との取引額									
所有者による拠出及び 所有者への分配									
自己株式の取得						△1		△1	
自己株式の処分						△211		△211	
自己株式の消却						—		—	
配当(1株当たり115.00円)						△39,417	—	△39,417	
株式報酬取引						257		257	
累積その他の包括利益から利益剰 余金への振替			△5		△5	—		—	
所有者による拠出及び 所有者への分配合計	—	—	△5	—	△5	△39,373	—	△39,373	
所有者との取引額合計	—	—	△5	—	△5	△39,373	—	△39,373	
2025年6月30日残高	11,167	138,709	—	54	149,931	976,832	△3,021	973,811	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	64,190	67,363
減価償却費及び償却費	11,667	12,643
減損損失(又は戻入れ)	—	1,910
金融収益	△4,662	△3,561
金融費用	331	488
持分法による投資損益(△は利益)	△93	△119
有形固定資産売却損益(△は利益)	△33	△112
有形固定資産除却損	514	108
為替差損益(△は利益)	△1,330	△821
その他	2,607	△2,298
営業活動によるキャッシュ・フロー (運転資本の増減等調整前)	73,190	75,602
運転資本の増減		
棚卸資産の減少額(△は増加額)	309	383
売上債権及びその他の債権の減少額(△は増加額)	△9,834	1,601
仕入債務及びその他の債務の増加額(△は減少額)	2,569	2,265
退職給付に係る負債及び引当金の増加額(△は減少額)	8	126
小計	66,242	79,977
利息の受取額	5,979	3,611
配当金の受取額	11	136
利息の支払額	△215	△229
支払法人所得税	△19,465	△24,619
還付法人所得税	361	1,869
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,914	60,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	7,445	—
定期預金の預入による支出	△1,373	—
有形固定資産の売却による収入	72	186
有形固定資産の取得による支出	△11,364	△13,537
子会社の取得による支出	—	△1,637
その他の収入	199	203
その他の支出	△311	△699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,333	△15,485

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
支払配当金	△22,707	△39,325
長期借入れによる収入	2,170	2,961
長期借入金の返済による支出	△219	△184
リース負債の返済による支出	△2,128	△2,189
自己株式の取得による支出	△24,996	△1
ストック・オプションの行使による収入	208	12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,673	△38,728
現金及び現金同等物の増加(△は減少)	△92	6,533
現金及び現金同等物の期首残高	525,162	533,967
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	27,913	△6,864
現金及び現金同等物の期末残高	552,983	533,636

(5) 要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に基づき、国際会計基準第34号「期中財務報告」の開示を一部省略しております。）に準拠して作成されております。

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

① 報告セグメントの収益源の製品及びサービス

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているセグメントであります。

当社グループは、経営理念にて「生活・文化」及び「情報・通信」という事業ドメインを定めており、当該事業ドメインでの継続的な企業価値の増大を実現するため、経営資源の配分に関する意思決定を行い、業績をモニタリングしております。

したがって、当社グループは上記事業ドメインに対応したセグメントから構成されており、「ライフケア」事業、「情報・通信」事業及び「その他」事業の3つを報告セグメントとしております。

「ライフケア」事業は、健康や医療分野において日常生活で使用されるヘルスケア関連製品と、医療行為などに使用される医療機器及び医療材料などのメディカル関連製品を製造・販売しております。当該事業の特徴として各国関連当局などの承認・認可を必要とし、高度な技術力と信頼性の高い品質管理体制が重要な要件となっております。

「情報・通信」事業では、現代のデジタル情報・通信技術にとって不可欠なエレクトロニクス関連製品と、光学技術をベースに画像・映像をデジタル情報として取り込むために必要な映像関連製品など、デジタル機器に欠かせない部材を製造・販売しております。

「その他」事業は、主に音声合成ソフトウェア事業であります。

上記のように決定された報告セグメントにおける主要製品及び役務は次のとおりであります。

報告セグメント	主要製品及び役務	
ライフケア	ヘルスケア関連製品	メガネレンズ、コンタクトレンズ
	メディカル関連製品	内視鏡、処置具（メディカルアクセサリ）、自動内視鏡洗浄装置、眼内レンズ、眼科医療機器、人工骨、金属製整形インプラント、クロマトグラフィー用担体
情報・通信	エレクトロニクス関連製品	半導体用マスクブランクス・フォトマスク、FPD用フォトマスク、ハードディスク用ガラスサブストレート
	映像関連製品	光学レンズ・光学ガラス材料、光関連機器
その他	音声合成ソフトウェア	

② セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	ライフケア	情報・通信	その他	小計	調整額	連結
外部顧客からの売上収益	134,960	77,852	961	213,773	—	213,773
セグメント間の売上収益	1	123	0	124	△124	—
計	134,961	77,975	961	213,897	△124	213,773
セグメント利益 (税引前四半期利益)	17,779	44,094	△11	61,862	2,328	64,190

(注) セグメント利益の調整額2,328百万円は、当社本社部門に係る損益(関係会社からの受取配当金消去後)であります。

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	ライフケア	情報・通信	その他	小計	調整額	連結
外部顧客からの売上収益	137,233	82,246	927	220,406	—	220,406
セグメント間の売上収益	2	109	—	111	△111	—
計	137,235	82,354	927	220,516	△111	220,406
セグメント利益 (税引前四半期利益)	24,526	42,752	65	67,342	21	67,363

(注) セグメント利益の調整額21百万円には、セグメント間取引消去△46百万円、当社本社部門に係る損益(関係会社からの受取配当金消去後)67百万円が含まれております。

(8) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

該当事項はありません。